



©Eastern African coastal and marine environment resources database and atlas (EAF/14) project

人びと、貧困、サンゴ礁

80ヶ国以上もの途上国において、多くの地域社会が収入と食料の多くをサンゴ礁に依存しています。世界人口の20%がサンゴ礁から主な食料を得ているのです。そのため、地域社会の維持にサンゴ礁の保全は不可欠です。しかし、人間活動による脅威が、サンゴ礁とサンゴ礁に依存する人びとを脅かしています。

サンゴ礁とそこに生きる海洋生物は、往々にして、熱帯の島々や沿岸域に住む人びとにとって、唯一の自然資源です。そのため、サンゴ礁の衰退は経済的機会の損失につながり、これらの地域での貧困を加速します。地域社会がこのような問題に面した際には、漁獲を一時的に増やすため、資源搾取型で破壊的な漁業を行いかねません。

インドネシアでは、乱獲とダイナマイト漁業により、この先20年で、13億米ドル以上の損失がもたらされると推定されています。このようにして、漁業で生活が成り立たなくなった地域は、結果的に、魚介類以外の食料を生産したり食料を輸入したりすることになり、さらに地域の雇用機会を失います。

icran@icran.org www.icran.org www.coralreeffund.org



©Mr. Modest A. Kiwira, Marine Parks and Reserve, Tanzania

持続不可能なサンゴ礁

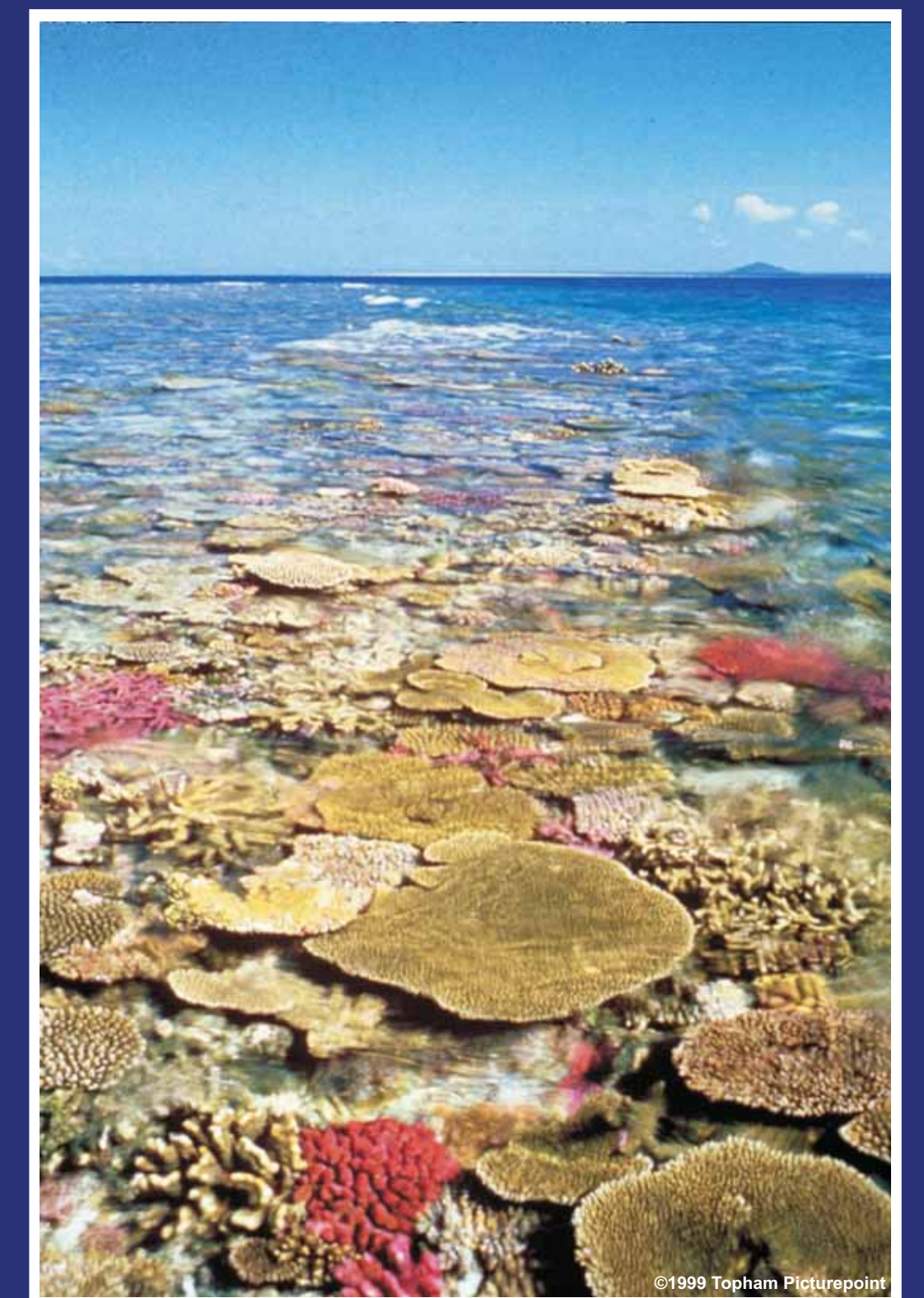
世界中のサンゴ礁域での海洋環境の悪化は、驚くほどの早さで貧困を促進している。サンゴ礁の消失は、さらに、生物の生息域の損失、重要な観光資源である砂浜での砂の減少、荒波から海岸線を護る天然の防波堤の損失をもたらす。



© Jaluit Atoll Marine Conservation Area, Marshall Islands

所得創出

健全なサンゴ礁は、漁業や観賞魚の取引だけでなく、より大きな経済的機会を提供することができます。例えば、サンゴ礁の魅力的な美しさは多様な観光市場を維持することにより、代替的生活手段を生みだし、雇用機会を創出することが可能だ。



©1999 Topham Picturepoint

健全なサンゴ礁の経済的恩恵

健全なサンゴ礁は飢餓と環境悪化を防ぎ、大きな経済的価値を持つ。インドネシアでは、健全なサンゴ礁は年間16億米ドルの価値を生み出し、東南アジアのサンゴ礁漁業は年間24億米ドルと見積もられている。観光や、観賞魚の取引、海岸線の防護などの役割を含めると、サンゴ礁の経済的価値は計り知れない。